

ごみ情報の情報、動画で配信中

3R推進課では、ごみの分別・減量のポイントや市のゴミに関する情報をお伝えする動画を動画配信サイト「ユーチューブ」で順次配信しています。

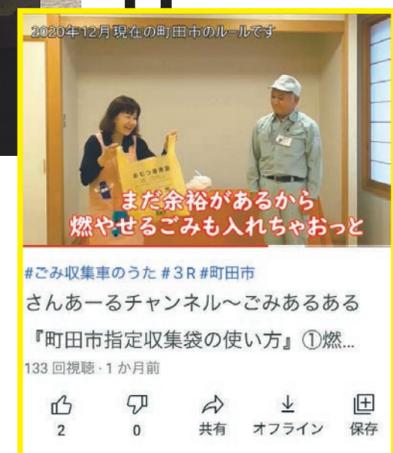


動 画では、「簡単なおみやりの減らし方」や市民の皆様から多く寄せられる「わかりにくいごみの分別・排出」など、ごみに関する情報を発信しています。

また、スケルトンごみ収集車「みえるくん」の紹介や幼稚園・保育園の出前講座でお馴染みの歌や踊り、紙芝居を活用した子ども向けの内容も発信しています。

さんあーるチャンネルは、町田市公式 YouTube チャンネルで配信しています。

さんあーるチャンネル 🔍 検索



「ごみは指定収集袋に入る分だけにして、「袋の口はしっかり結んで出してね」などごみの出し方や収集あるあるを紹介しています。

「ごみ収集車とともくいしんぼ〜♪」歌と踊りでごみ収集車を紹介し、歌を通じてごみに関心を持ってもらうメッセージを発信。

ごみ減量の優先順位

町田市のごみ量は、減少傾向が続いていますが今年度は前年度に比べ、ごみの量が増加しています。限りある資源を大切に使用していく循環型社会の形成に向けて、ごみの減量を推進していく必要があります。

ごみを減らすためには、「3R（さんあーる）」という3つのキーワードを意識することが大切です（左図参照）。このうち、特に優先的に取り組んでいただきたいのが、リデュース（発生抑制）とリユース（再使用）です。

さんあーる **3R** とは？

ごみを減らすための ~3つのキーワード~

Reduce (リデュース)	発生抑制 (ごみそのものを減らすこと)
Reuse (リユース)	再使用 (繰り返し大切に使うこと)
Recycle (リサイクル)	再資源化 (分別して再び資源にすること)



さんあーるチャンネル メインMCのプロフィール

■うまちゃん (左) & ゆうちゃん (右)
3R 推進課職員。主に幼稚園・保育園、小学校でごみと環境の出前講座を行う。自作した曲などを活かし、楽しく分かりやすい授業を展開している。

■コメント
いつもごみの減量にご協力いただきありがとうございます。ごみ減量は、楽しみながら続けてもらうことが大切です。そのヒントとなるように、試行錯誤しながら動画を作成しています。「さんあーるチャンネル」をぜひ、ご覧ください。

何かをする前に「これをしたらごみが増えてしまいかも」と考えることは、リデュースにつながる大事なポイントです。エコバッグを持参してレジ袋をもらわないこともリデュースです。まずは、リデュースを意識して、ごみそのものを減らすことが大切です。次に意識したいのが、リユース。物を大切にすることを意識し、壊れた物を修理したり、いらなくなった物を誰かに譲ったりする行動は、ごみの減量につながります。リサイクルもとても大切な取り組みですが、収集運搬や製品化の行程で電気や燃料などのエネルギーが必要となり、環境負荷がかかりますので、ごみ減量の最終手段という位置づけです。少しのことでも構いませんので、リデュースとリユースを心がけて、ごみを出さないことを意識していただけたらと思います。

エコバッグちゃんのこれってどうなの？ Vol.26

「宅配便でパソコンを回収しているよ」の巻



説明

パソコンは町田市では回収できません。リネットジャパンリサイクル(株)と提携を結び宅配便による回収をしています。インターネットまたはFAX(専用申込書)で回収をご依頼ください。FAX専用申込書は小型家電回収ボックス、町田市庁舎7階環境政策課、町田リサイクル文化センターにあるほか、町田市ホームページからダウンロードもできます。縦+横+高さの合計が140cm 重さ20kgを超えないダンボール箱1箱までは無料です。

そよかせ号とは？

車に約3500冊の本を積んだ移動型の図書館。町田市内の公園などを巡り、本の貸出や返却を行っている。

同事業では、3R推進課がそよかせ号の巡回先に行き、ごみに関する相談やおむつ袋の配布を受け付けたほか、ごみ収集車の乗車体験やごみ収集の体験、紙芝居などのメニューも実施しました。今後不定期で開催する予定です。実施する際には、ホームページ等で告知します。



移動図書館とコラボ

『さんあーる出張窓口』

3R推進課では、移動図書館「そよかせ号」との共同事業「さんあーる出張窓口」を実施しました。